

令和 5 年 9 月 26 日

16

あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

大分市長 足立 信也 殿

所 在 地 大分市大字横尾 4225 番地

大分県森林づくりボランティア支援センター内

団 体 名 大分市レクリエーション換算り分

代表者氏名 会長 佐藤 晴美

電 話 097-535-7345

担当者名

担当者連絡先

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1. 交付決定年月日 令和 5 年 8 月 28 日
交付決定番号 協働 第 973 号 -1

2. 事業名 風とあそぼう!!大分みどりの教室

3. 補助金の交付決定通知額 156,500 円

4. 補助金の概算交付額 0 円

5. 補助金の精算額 156,500 円

6. 事業の成果

「高尾山の自然探検」では、自然に関する問題を解きながら新緑の森の散策を楽しんだ。「答えはどれと思う?」「どうしてこうなっているのかな?」など森の不思議さに驚いたり、自然の営みに感動するなど楽しむ姿がみられた。親子、友だちとの会話がはずみ、ふれあいができたと好評であった。

「ふれあい広場」では、葉っぱのアート、紙ブーメラン、フープディスゲッター、わなげ、スクエアステップ、うずまきジャンケン、ふろしきバルーン、動物絵合わせ、思い出カルタ、ベルハーモニーと、多くの種目を準備して、幼児から大人まで楽しみながら適度な運動効果が得られる元気アップ・プログラムを体験した。ブーメランの作り方を覚えた子どもが他の子どもに教えるほどえましい姿や、うずまきジャンケンでは真剣に走ったがジャンケンに負け、くやしさで泣き出す子どもがいるなど会場は笑顔と笑い声でいっぱいになり、子どものいきいきとした様子がみられたと好評であった。

自然の中でのいろいろな体験や楽しい会話、笑顔を通し、参加者からはコミュニケーションが図られたり、健康づくりに通じる効果もあると好評であった。参加者からの「楽しかった」「また来年も参加したい」等のうれしい声がきかれ、スタッフも癒された。なお、会場では、時節柄、検温・消毒によるコロナ対策と、炎天下での熱中症対策等に留意しながら運営をした。

7. 添付書類 (1)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書
(2)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書
(3)その他市長が必要と認める書類

(この内容は、大分市のホームページ等で公表いたします。)



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書

団体名	大分市レクリエーション協会			
事業名	風とあそぼう!! 大分みどりの教室			
主な活動地域 ※該当する□に チェックしてく ださい。	<input checked="" type="checkbox"/> 市内全域 <input type="checkbox"/> 大分中央 <input type="checkbox"/> 大分東部 <input type="checkbox"/> 大分西部 <input type="checkbox"/> 大分南部 <input type="checkbox"/> 南大分 <input type="checkbox"/> 鶴崎 <input type="checkbox"/> 大南 <input type="checkbox"/> 稲田 <input type="checkbox"/> 大在 <input type="checkbox"/> 坂ノ市 <input type="checkbox"/> 佐賀関 <input type="checkbox"/> 野津原 <input type="checkbox"/> 明野			
実施時期 実施場所 実施内容 (目的・経過等) ※別紙添付可	時期 (月)	実施場所	受益 対象者数	実施内容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
	1月 24 日	指管・(株)大宣 県レク事務局		会場使用届 開催(募集)要項作成 募集チラシ印刷発注 用具購入 後援依頼申請書発送 実行委員会立ち上げ・第1回実行委員会 *今後の日程、種目選考・決定、開催要項確認
	3月 14 日			自然観察コース第1回下見 *コース調査、ポイント設定、原案作り 募集チラシ配布・郵送
	3月 17 日	"		*会員、認定校、小学校、公民館にチラシ配布 自然観察コース第2回下見 *コース作成
	4月 11 日	"		第2回実行委員会 *自然観察コース内容検討、用具準備等 自然観察コース第3回下見・会場広場下見 *コース設定、設問作成、種目配置設定
	4月 18 日	"		第3回実行委員会 *進捗状況確認、役割分担、タイムスケジュール作成 大分合同新聞取材
	4月 23 日	"		第4回実行委員会 *全般の進捗状況確認、スタッフ及び用具の準備・確認 写真持参
	4月 23 日	高尾山		用具最終チェック 傷害保険加入 自然観察コース第4回下見・会場広場下見 *試し歩き、タイム計測、コースの安全確認
	4月 27 日	県レク事務局		第5回実行委員会 *当日スケジュール・スタッフ・コース・用具等の最終確認 *スタッフ会議資料、課題・解答等の作成・印刷
	4月 29 日	高尾山		「風とあそぼう!!大分みどりの教室」開催
	4月 29 日	県レク事務局		
	5月 6 日	高尾山		
	5月 6 日	県レク事務局		
	5月 9 日	"		
	5月 13 日	"		
	5月 16 日	NHK大分放送局	(参加者)	
	5月 19 日	県レク事務局	子ども 61 人	
	5月 19 日	"	大人 104 人	
5月 20 日	高尾山	計 165 人		
5月 20 日	県レク事務局	(スタッフ)		
		計 32 人		
		(合計)		
		計 197 人		
	5月 21 日	高尾山		
使用した 広報手段と その効果	<input type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> チラシ、広報誌 <input type="checkbox"/> facebook 等の SNS <input checked="" type="checkbox"/> その他 (具体的に)			
	1、大分市 2、大分市教育委員会 3、大分県レクリエーション協会 4、大分合同新聞社 5、NHK大分放送局 6、OBS大分放送 7、TOSテレビ大分 8、OAB大分朝日放送 9、エフエム大分 10、大分ケーブルテレビ 11、大分合同新聞社…開催要項を記事にして掲載 12、明野タイムズ…開催要項・当日取材を記事にして掲載 13、NHK大分放送局…番組名「ぶんどき」の「週末、何しよん?」コーナーにて、昨年開催した時の写真を使って紹介 14、市内中心部を主とした小学校へ募集要項(チラシ)を配布 15、市内各公民館に募集要項(チラシ)を配布 16、レクリエーションを科目としている課程認定校に募集要項(チラシ)を配布 17、レクリエーション会員等を通じて広報 18、大分県レクリエーション協会のホームページに掲載			

	<p>広報の効果</p> <p>大分市、大分市教育委員会をはじめ 10 カ所に後援依頼をして広報に努めるとともに、小学校、課程認定校、公民館、レクリエーション会員等に募集要項(チラシ)を配布、さらに大分県レクリエーション協会のホームページに掲載する等で周知を図った。</p> <p>開催前には会場周辺各戸に配布される明野タイムズに掲載、NHK 大分放送局の番組で紹介、大分合同新聞に 3 回にわたり掲載していただく等の広報を行った結果、広く市民に周知され、効果としては他に行事の多い時節にもかかわらず 165 名の参加があった。募集要項(チラシ)に後援をいただいた各団体名を記載させていただいたことも効果を上げる要因となった。</p> <p>【参加申込者数】参加申込者 165 名・スタッフ 32 名</p>
活動目標の報告	<p>会費収入、事業収入や寄付金収入等の自己収益金の拡大、参加市民等の受益対象者の増加目標に取り組んだ結果</p> <p>〔自己収益金の拡大〕</p> <p>当該事業を広報することで周知させ、参加者増による収益増を図った結果、自己収益目標を達成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> *大分市、大分市教育委員会、マスコミ各社に後援を依頼し、当該事業を広報した。 *会員に募集要項(チラシ)を送付して周知し、参加者増を図った。 *小学校、課程認定校、公民館等に募集要項(チラシ)を配布し、参加者増を図った。 *レクリエーション協会が開催する事業や講習会への参加者を勧誘して、参加者増を図った。 <p>〔受益対象者の増加〕</p> <p>従前以上の広報活動を行い、受益対象者数の増加を図った結果、目標を達成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> *年 2 回発行する大分市レクリエーション協会の広報紙を全会員に郵送して、周知を図った。 *事業の募集要項(チラシ)を開催会場周辺のみならず、市内中心部の広くに配布した。 *前年度に開催した当該事業の参加者個々人に募集要項(チラシ)を郵送し、リピーターを募った。 *マスコミ等を通じて当該事業を広く広報し、参加者を募った。
事業の成果	<p>地域への効果について（対象地域にどのような効果があらわれたのかを記入）</p> <ul style="list-style-type: none"> *広く市民を対象とした「風と遊ぼう!! 大分みどりの教室」を昨年度の 11 月開催から従前の 5 月開催に戻したが、開催を待ちわびていたたくさんの家族があった。これまでの開催実績から参加者、スタッフを合わせた大勢が高尾山自然公園に集まる恒例の事業といわれるようになったことを実感した。 *高尾山自然公園は参加者の大半が普段あまり接することのない場所であったが、自然探検やあそびのプログラム等で公園の活用の仕方を工夫して事業を展開したことにより、自然への接し方や楽しみ方を見出す効果があった。 *本企画が広く市民に周知され、「自然公園の青空の下、みんなの笑顔がいっぱい広がる楽しいつどいにする」、「楽しみながら適度な運動効果が得られる元気アップ・プログラムを体験し、閉塞感を打破するとともに子どもたちの心と体の元気づくりに寄与する」という企画によせる市民の期待の大きさと、この活動の広がりを感じた。 <p>市民への効果について（市民福祉の向上にどうつながったのかを記入）</p> <ul style="list-style-type: none"> *新緑の自然にふれあい、元気アップ・プログラムを加味した内容を展開した結果、たくさんの笑顔と歓声をみることができ、閉塞感の打破を実感した。 *参加申込状況を分析すると高尾山周辺のみならず市内広範囲からの申込みがあり、本企画が広く市民に周知されていることと、本企画によせる市民の期待の大きさを多いに感じた。 *参加者から次回への期待や、スタッフへの慰労、励ましのことば等々の多くを頂き、市民の関心の高さを強く感じた。

来年度に
向けた課題

- ①来年度も会場は「高尾山自然公園・ふれあい広場」で開催する。
*コロナや天候等、諸々の状況を勘査して開催を判断をする。
- ②会員スタッフの高齢化、課程認定校の学生スタッフ(体験スタッフ)の減少等
により企画内容や運営方法についての再考が必要である。
*企画内容については従前通り安全を最優先して計画、実施する。
- ③今回の広報手段により広く市民に周知することができた。
*来年度においてもより多くの校区に広報する等、市民への広報に工夫をする。

収支決算書

事業の名称： 風とあそぼう！！大分みどりの教室

1 【収 入】

(単位：円)

項目	金額	説明(積算等)
補助金収入	156,500	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費 収入	0	
事業 収入	34,800	大人…300円×104人、子ども…100円×36人
寄付金 収入	0	
その 他	72,401	自己資金
	263,701	

2 【支 出】

(単位：円)

項目	金額	説明(積算等)
報 償 費	27,000	講師謝礼(自然観察員) 4/23 自然観察コース第1回下見(コース調査・ポイント設定・原案作り) 5/6 自然観察コース第2回下見(コース作成・設問作成) 5/20 自然観察コース第3回下見(コース設定・安全確認) 3,000円×3人/回×3回=27,000円
旅 費	0	
消 耗 品 費	44,675	別紙1、別紙2 参照 別紙1 … 36,206円／ 別紙2 … 8,469円／
燃 料 費	0	
食 糧 費	17,002	別紙3 参照
印 刷 製 本 費	71,900	参加募集チラシ印刷代(A4・外注)…一式(6,000枚) 64,900円／ カラーコピ一代 … 7,000円／
通 信 運 搬 費	4,088	切手代(課程認定校へ郵送)…140円×2枚=280円／ 切手代(昨年参加申込者へ郵送)…84円×37枚=3,108円／ 切手代(報告書郵送)…140円×5枚=700円／
広 告 料	0	
保 険 料	9,800	参加者・スタッフ保険料
手数料・委託費	0	
使用料・賃借料	0	
原 材 料 費	0	
備 品 購 入 費	89,236	スクエアステップマット…11,550円×2セット+振込手数料220円=23,320円／ ころころダーツ…30,800円×1セット=30,800円／ どうぶつえあわせ… 1,078円×2セット=2,156円 ベルハーモニーデスクタイプ… 10,780円×1セット=10,780円 思い出カルタ… 6,600円×2セット=13,200円 台車用タイヤ…8,980円 26,136
合 計	263,701	